

## 整備の基本方針

### 1 基本理念

「環境に配慮した安全で温もりのある学校」

### 2 基本目標・基本項目

#### (1) 多様化した教育に対応した学校

- ① 個に応じた教育活動や相談活動に対応した施設
- ② 多様な教育活動に対応した施設

#### (2) 人と環境にやさしい学校

- ① 地域木材を利用し、温もりと落ち着きのある施設
- ② ユニバーサルデザインを取り入れた施設
- ③ 自然エネルギーの活用など環境にやさしい施設
- ④ 整備および維持経費の低減、施設管理の効率化に資する施設

#### (3) 安全で安心な学校

- ① 安全対策と防犯・防災に配慮した施設
- ② 児童の健康に配慮した施設

#### (4) 地域に開かれた学校

- ① 地域と連携・交流できる施設
- ② 災害時における緊急避難などに対応する施設

#### (5) 周辺環境に配慮し、機能的な学校

- ① 周辺環境に調和、配慮した施設
- ② 多様な通行車両の効果的・機能的な動線の確保
- ③ 機能的な施設配置



学校授業の様子

現在、本市の小・中学校施設の耐震化率は約90%となっておりますが、本年度着手の庄原中学校屋内運動場・武道場、東城小学校校舎の改築、美古登小学校校舎の耐震補強に続き、平成27年度の庄原小学校の新校舎完成により、耐震化率は一〇〇%となります。

### ■工事スケジュール(予定)

年度 施設名	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
校舎	基本設計	実施設計	建設工事	★使用開始			
屋内運動場				実施設計	建設工事	★使用開始	
敷地 (グラウンド)			実施設計			整備工事	★使用開始
その他		地質調査			既存校舎解体	既存屋内運動場解体	

注：工事スケジュールおよび使用開始時期は変更となる場合があります。

# 庄原小学校を全面改築します

平成29年度完成に向け、基本設計に着手



教育総務課学校管理係 ☎0824-73-1186

### ■現状

庄原小学校の校舎は、昭和48年に建設して以来、約40年が経過。設備や建物全般の老朽化が進んでいます。また耐震性能も不足しているため、対策が必要となっています。  
昭和49年建設の屋内運動場も、校舎同様に老朽化や施設規模などの課題があります。

### ■計画概要

#### 1 整備方針

現グラウンドに校舎と屋内運動場を建設し、現校舎・屋内運動場の敷地をグラウンドとして整備します。  
また、太陽光発電、ペレットボイラーなどの自然エネルギーを活用し、エコスタイルの実現を目指します。

#### 2 施設の構造および規模

- (1) 校舎  
木造2階建、準耐火構造  
延べ床面積4千平方メートル程度
- (2) 屋内運動場  
鉄筋コンクリート造平屋建  
延べ床面積1千平方メートル程度

### ■基本設計に着手

本年度実施する校舎、屋内運動場に関する基本設計業務の設計業者を決定するため、指名型設計プロポーザル方式(※)による公開ヒアリングを9月7日に開催しました。5社から企画案の説明を受けた後、選定委員会の厳正な審査を経て設計業者を決定しました。

今後、学校関係者などから意見を聞きながら、来年3月までの予定で基本設計を行います。

※「プロポーザル方式」とは、技術提案書の提出を求め、それを審査し、そのプロジェクトに最も適した創造力、技術力、経験などを持つ「設計者(人)」を選ぶ方式です。  
発注者と設計者が、具体的な設計を共同して進められるため、発注者の要求する質の高い建築設計が可能になります。



プロポーザル方式による設計者選定公開ヒアリングの様子